

競 技 注 意 事 項

本大会は2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び同駅伝競走基準、並びに高校駅伝規則、大会規定、監督会議申し合わせ事項による。

1 出場競技者について

- (1) 第1区走者より第7区走者（女子は第5区走者）の正式オーダーは、オーダー変更の有無にかかわらず監督会議受付時(11月16日(土)14時00分～14時20分)までに提出すること（オーダー申込書〔様式2〕）。なお、時間内に提出のない場合は失格とする。
- (2) オーダー提出後の競技者変更は、補欠をその区間の交代として補充し、必ず医師の診断書を添えた選手変更届を大会当日、女子は午前8時30分、男子は9時20分までに大会本部に提出すること。なお大会当日の選手の発病等で診断書を提出できない場合は五県委員会において協議する。

2 競技について

- (1) 競技者は如何なる場合でも道路の中央線より左側を走らねばならない。右折交差点では誘導ライン（カラーコーン）より右に出てはならない。また中継所において、タスキを渡し終わった選手は速やかに左側へ寄ること。
- (2) 引継ぎにはタスキを用いる。タスキは大会当日の学校受付時(女子7時50分～8時30分、男子7時50分～9時20分)に渡す。
タスキは肩から斜めわき下へかけて走るものとし、肩にかけていないものは失格となる。ただし、引継ぎ前約400m、引継ぎ後約200mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩にかけること。
- (3) 中継所のタスキ受渡し区域はリレーのゾーンに準じ中継線の前方20m以内とする。
- (4) 競技者は規定のアスリートビブスをユニフォームの胸・背部両面にそのままの形で確実に付けること。
- (5) 車両および人による伴走、飲食物の補給、その他の援助を行うことはできない。伴走およびそれに類する行為があった場合は失格の対象となる。
- (6) 第1区走者の出発について
 - ① 出発時のコース順は、各県大会の記録ランキング順とする。
走る方向に向かって番号順に1列目1～13、2列目14～26、3列目27～34というように左から右へ3列に並ぶ。
 - ② 出発の要領はつぎのとおりとする
△ 第1区走者は5分前に集合し、3分前に競技服装となる。そして、「30秒前」のアナウンスでスタートライン3m後方に移動する。「10秒前」のアナウンスで、スタートラインに並ぶ。
△ 10分前、5分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前のアナウンスに続いて「オン・ユア・マークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止し、ピストルの合図でスタートする。
- (7) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の走区から次走者を出発させる。この場合の出発時期は、最終順位の走者から1分後とし、タスキは白色とする。その場合総合記録は認められないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
- (8) 3km区間は中間点、その他の区間はすべて中間点、あと1km地点の表示を出す。
- (9) レース中に生じた事故については、応急処置のみ大会本部で行う。
- (10) スタート、フィニッシュはつぎのとおりとする。
 - ① スタート 男女ともスタート地点よりトラックを1周と1/2走行後場外へ出る。
 - ② フィニッシュ 男女とも競技場に入りトラックを3/4周走行後フィニッシュする。

- (11) 繰り上げ出発について
- ① 男子のみ実施する。
 - ② 場所は、第3中継所（キューピータマゴ(株)前）とする。
 - ③ 原則として先頭チーム通過後、20分を経過した時点で一斉スタートとする。
 - ④ 繰り上げ出発のチームのタスキは赤色とする。
- (12) 給水所は以下の地点に設ける
- ①男子3区折り返し地点（男子1区・男子3区・女子1区）
 - ②男子第六中継所付近（男子1区・男子3区・女子1区）
 - ③男子第四中継所付近（男子4区）

3 その他

- (1) 総合記録は閉会式終了後各校に1部配布する。また、岡山県高体連駅伝部ホームページにも掲載する。
- 岡山県高等学校体育連盟駅伝部ホームページ <http://okakoutai.jp/ekiden/>
- (2) 選手及び応援者は、中継所付近の民家等に迷惑のかからないように十分注意すること。

4 競技者の招集時刻、場所、輸送について

- (1) 各区走者の点呼については、第1区走者の第1次点呼は大会当日の学校受付時に行い、最終点呼は出発地点付近で行う。第2区走者以降は、第1次点呼は輸送バス乗車時に行い、最終点呼は各中継所（現地）で行う。第1次点呼に応じない場合は失格とする。第1次点呼、最終点呼とも選手本人が行い、アスリートビブスの付いたユニフォームを持参提示すること。
- (2) 選手は、中継所役員の指導により安全に留意しウォーミングアップを行うこと。また走り終わった選手は必ず撤収バスに乗車し、帰着すること。
- (3) 選手の荷物は輸送しないので、次走者のものを着用する等、各チームで準備すること。（貴重品等の管理は各チームで行うこと。）
- (4) 更衣等については、大会本部でテント等を設置するので利用してもよい。
- (5) 点呼の時刻、場所及び競技者の輸送撤収計画はつぎのとおりとする。